



令和元年10月3日

令和元年度北海道開発局総合防災訓練の実施について

～地震による大規模災害を想定した防災訓練～

旭川開発建設部では、大規模地震を想定した「令和元年度北海道開発局総合防災訓練」を、下記のとおり実施しますのでお知らせします。

記

- 1 訓練想定 空知地方北部にM7.5の地震が発生（最大震度6強）
- 2 訓練日時 令和元年10月9日（水）10:00～16:00
- 3 訓練場所 旭川地方合同庁舎 東館1階 入札執行室 ほか
（旭川市宮前1条3丁目3番15号）
- 4 訓練方式 ロールプレイング方式
訓練シナリオは参加者に開示せず訓練を行います。
参加者は運営者から提供される情報に対し、どのような状況判断が必要なのか、自ら考え行動する実践的な訓練です。
- 5 訓練概要 別紙
- 6 取 材 11:00～12:00の訓練コントローラー会場（旭川地方合同庁舎東館1階入札執行室）のみ取材可能です。
取材をご希望の方は、10月8日（火）17時までに問合せ先へ申込み願います。
また、取材の際は、社名入りの腕章を着用し、担当職員の指示に従ってください。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部
防災対策官 坪井 進 (0166-32-0613)
防災対策官付防災対策専門官 伊藤 光明 (0166-32-4089)
旭川開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/as/>
旭川開発建設部公式 Twitter アカウント @mlit_hkd_as



地震による大規模災害を想定した総合防災訓練を実施

<目的>

大規模広域災害を想定した訓練を行うことにより、災害対策本部が行う所掌事務について課題等を明らかにするとともに解決方を検討し、適切な初動体制の確立と災害対応の充実・強化を図ることを目的とする。

<日時>

令和元年10月 9日 10時～16時

<訓練参加機関>

北海道開発局

旭川開発建設部（被災想定建設部）

札幌、留萌、稚内、網走、帯広開発建設部

（応援想定建設部）

札幌管区気象台

国土地理院北海道地方測量部

国立研究開発法人寒地土木研究所

一般社団法人北海道建設業協会

一般社団法人建設コンサルタンツ協会

一般社団法人日本橋梁建設協会

一般社団法人プレスト・コンクリート建設業協会等

<参加人数>

北海道開発局職員 約360名

防災関係機関等 約40名

<主な訓練項目>

- ・初動対応（安否確認、庁舎被災報告等）
- ・被災状況の情報収集・共有
- ・被災状況の現地映像伝送
- ・広域応援・受援体制の確保
- ・自治体支援（TEC-FORCE・リエゾン派遣対応）
- ・応急復旧対応



北海道開発局総合防災訓練の様子
【平成29年11月21日実施】

TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）

大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合に、円滑かつ迅速に災害対応の支援を行うことを目的として、被災した地方公共団体等に国土交通省の職員を派遣するものです。

リエゾン（現地情報連絡員）

重大な災害が発生し、又は発生のおそれがある場合等に、災害発生時の情報収集等を目的として、自治体等へ職員を派遣するものです。